

岡崎じゅんこ

発行 千葉市議会議員 岡崎じゅんこ事務所
〒266-0032 千葉市緑区おゆみ野中央9-8-13-102

神谷市長に予算要望書を手渡しました!

令和7年 千葉市議会第4回定例会開催報告

この度は「千葉市の治安向上、防犯力強化」に焦点を当てた対策についてと、R5年第2回定例会から四回目となる「氷河期世代への支援」に関して、そして「介護と仕事との両立施策」、「妊娠初期の流産リスクへの対応」に関して一般質問を致しました。



Junko's voice

昨年国内でサイバーパトロールセンターが発見し通報削除された、重要犯罪密接関連情報は14,000件以上ありました。匿名・流動型犯罪グループによる闇バイトのサイトが多くを占め、自暴自棄な行動を誘発する書き込みが相当量あることに驚かされます。又、警察庁『警察白書』によればR5年度殺人で検挙されたうち、面識がないひとを狙った無差別的・通り魔的犯行は13.5%にのぼり近年10~15%で推移しています。そして逮捕後、加害者が口にする「誰でもよかった」の決まり文句ですが、いざ取り調べが始まると「実行できそうな相手を探していた」と言うのです。本市では防犯カメラの設置拡充・拡大を続けていますが、カメラや人通りを恐れない開き直り型犯罪は全国に一定数いると思われ、早急な対策が必要です。



質問1 本市の防犯力強化・向上について

Q1 千葉市における凶悪犯罪発生状況は?

▲千葉県警の公表では刑法犯認知件数のうち本市における殺人・強盗等、凶悪犯罪発生状況は令和4年度 43件/令和5年度 58件/令和6年度 53件である。



Junko's voice

私も青色パトロール隊員として、緑区を車両で巡回し、治安維持に努めます!

Q2 市民の護身と治安意識を高める取組についてはどうか?

▲緊急性の高さ、発生場所によって周知手段を判断し、千葉市安全・安心メールで一斉配信するなど行うほか、日頃から市政だよりと市のホームページを通じて情報提供していく。各区役所ごとに所轄警察署と連携して犯罪の状況、傾向、対策を分析、地域住民参加を募り防犯講習会を定期開催する。

Q3 加害者側に犯罪を踏みとどらせるための取組についてはどうか?

▲匿名・流動型犯罪グループ(=トクリュウ)が募った闇バイトの犯行が近隣市で発生したことを受け、若い世代から中年層が使うSNSを通じて警告していくほか、高校側・大学側とも連携し、加担阻止に努めていく。警察相談ダイヤル#9110の役割についても一層の周知を図る。



Junko's voice

人通りがあっても死角になりやすい場所はどこか、何に気を付けたらいいのか、千葉市役所内で「地域安全マップ講座」を定期開催しています。参加できないかたに向けて千葉市ホームページへの掲載と市政だよりなど紙媒体での共有を要望しました。



Junko's voice

#9110は、精神的に追い込まれた時、又はすでに組織から恐喝・指示された状況下で、犯行を迷う者が警察官に自身の状況をありのまま相談できる先です。又、市内企業に依頼し協力体制を取ってきた、営業車両などによる「ながら見守り」は朝・日中・夜間それぞれの時間帯ごとに必要であり、協力企業の確保・拡大に向けても要望しました。



Junko's voice

市民の皆様には、合法的に所持できる防犯用品を、積極的に所持・活用してほしいと思います。

